



古賀 敬治



田原 紘子



江口ミチ子



山崎 瑞男

〔民生委員・児童委員〕
〔神埼町〕

民生委員・児童委員(76人)が、平成22年12月1日付けで厚生労働大臣から委嘱されました。任期は、3年間です。
民生委員・児童委員は、それぞれの担当地区の児童問題、母子父子世帯、高齢者福祉、保健環境衛生、低所得世帯援護、障害者福祉など全般について相談、支援をしていただくことになっています。
悩み事などがありましたら、地区担当の民生委員・児童委員にご相談ください。(敬称略)

あなたの身近な相談者
〔民生委員・児童委員〕

氏名	担当地区
山崎 瑞男	一丁目
江口ミチ子	二丁目(馬場川以西)
田原 紘子	二丁目(馬場川以东)
古賀 敬治	三丁目
田原 義隆	四丁目
鴨川 教代	協和町
石丸 時雄	西小津ヶ里
鶴 信孝	小津ヶ里
實松 悟	永歌・大門
久米 義博	本堀(町裏)
副島 善次	本堀(本村)
日高 照夫	本堀(村下)
松永 茂	荒壁日・野日ヶ里・蔵戸・曾根ヶ里
大久保利之	出来町
松本 義幸	神納・大依・田道
川原千鶴子	駅ヶ里
江口 勝利	駅通り
牟田 茂敏	平ヶ里
平山 忠宏	横武・上六丁・下六丁
石井 鳴美	池辺田・山田・鶴田
牟田 直美	莞牟田・本告牟田
井手美智子	姉川上分・姉川下分
田中 守	姉川東分・姉川西分
木塚 國廣	尾崎東分・岩田
小淵 清隆	尾崎西分・戸井土
増田 洋一	伏部・野寄・柏原・平山・唐香原
川浪千枝子	野田・川寄・利田・猪面
峯松 和子	犬の目
菊池 邦子	鶴西・鶴東
石松 静子	石井ヶ里・馬郡
牟田 研之	右原・竹原
執行 彰	二子・八子
佐藤久仁子	朝日・城原
堤 幸江	志波屋・東山
直塚レイ子	三谷
徳富 英則	的
梅野 淑子	小淵・仁比山



鴨川 教代



田原 義隆



鶴 信孝



石丸 時雄



大久保利之



松永 茂



日高 照夫



副島 善次



久米 義博



實松 悟



石井 鳴美



平山 忠宏



牟田 茂敏



江口 勝利



川原千鶴子



松本 義幸



増田 洋一



小淵 清隆



木塚 國廣



田中 守



井手美智子



牟田 直美



執行 彰



牟田 研之



石松 静子



菊池 邦子



峯松 和子



川浪千枝子



梅野 淑子



徳富 英則



直塚レイ子



堤 幸江



佐藤久仁子

〔脊振町〕



島村美美子



内村 照子



永原 照子



廣島 洋子

〔千代田町〕



増田 和之



田中 和子

〔神埼町〕

●主任児童委員
地域において児童福祉に関する事項を専門的に担当します。区域を担当する児童委員と一体となり、児童福祉の向上を図ります。

〔千代田町〕

氏名	担当地区
野中八重子	黒津
深堀 時子	崎村
逸水 征士	上神代・下神代
西田 孝一	快楽・渡瀬・龍尾
中島 潔子	柳島・大島
田中 勝幸	迎島・出来島
嬉野ナミ子	中津・大野・林慶
富崎 三郎	小鹿・用作・柴尾・小森田
花島 早苗	上直島
重松 光枝	下直島
中原 佳子	姉
土井芳三郎	乙南里・新宿・大石
船津貴美子	下黒井・上黒井・十条
松永 純	嘉納・丙太田
垣永 末弘	丁太田・上地
寺町 孝範	詫東・詫西
今村 和則	高志・下板・藤西・又南里・藤東
佐藤 俊治	原の町・境原
福井 良夫	上犬童
中島八千代	下犬童
今泉テルエ	餘江・川崎
近藤 仁美	東野ヶ里
江口はつ美	上西・仲田町団地
野中 忍	下西・仁戸田



〔脊振町〕

氏名	担当地区
廣滝 順子	広滝東・広滝西
芦原 宏海	広滝下
梅崎 和子	岩屋・政所・倉谷
一番ヶ瀬フサエ	一番ヶ瀬下・一番ヶ瀬上
大澤キクエ	服巻・頭野
納富 照海	田中・古賀ノ尾・犬井谷
合田 信彦	伊福・一谷・竜作・白木
西久保玲子	東鹿路・大楮・鹿路上・鹿路下
野田キヌエ	鳥羽院上・鳥羽院下



退任

平成22年11月30日付で、次の方々が退任されました。永年にわたり地域福祉の向上にご尽力いただきありがとうございます。（敬称略）

● 民生委員・児童委員

〔神埼地区〕

満身勉・川副孝允・森弘義・田中英人・江頭秀昭・藤瀬清次郎・甲斐美穂子・牟田利春・江口香代子・田原静子・関桂子・米谷清美・藤野喜美子・手塚隆・宮崎満・城野由子・納富美智子・築山和子

〔千代田地区〕

藤井浩恵・井上勝馬・米光三代子・佐藤芳春・今村千津子・早田純子・園田健二・重松圭子・坂井美智子・中原紀好・八谷泰正・田中勝・樋口文子・平不二雄・崎村晨好・古川富士子・江島里子・山崎美智代・宮地香代美・矢ヶ部恒實・宮地進・角田紀美子

〔脊振地区〕

服巻タマヨ・八谷勝俊・小柳雄輔・森田綾子

● 主任児童委員

佐藤等（脊振町）

12月定例議会開かれる

市議会12月定例会が12月3日から21日まで19日間開かれ、平成22年度一般会計補正予算案など、9件が審議されました。今回の一般会計補正額は4億3,791万6千円で、補正後の総額は153億3,328万7千円となります。

主な新規事業として、子宮頸がん予防ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、Hib（ヒブ）ワクチンの予防接種補助金を県の交付金と合わせて5,294万円を予算化しました。これにより、接種者の負担がゼロになります。

また、住民基本台帳システム改修費用に210万円、大豆被害対策事業に308万6千円、今回60基分を追加する住宅用太陽光発電システム設置費補助金に1,200万円、小災害復旧事業補助金に2,286万5千円などを計上しました。

議案関係では、神埼町老人憩いの家、千代田町福祉センター、脊振町高齢生活福祉センター「そよかぜ荘」、せふりふれあいセンターの指定管理者として神埼市社会福祉協議会を引き続き指定することや、神埼市過疎地域自立促進計画などが審議されました。

○一般会計補正予算の主な内容（☆は新規事業）

（単位：千円）

事業名	補正予算額	事業の内容	担当課
☆ 住民基本台帳システム改修	2,100	外国人登録制度が廃止され、中長期滞在者や特別永住者等についても住民基本台帳法の適用を受ける。これに伴い、住民基本台帳システムの改修に係る調査分析費用。	市民課 ☎37-0116
☆ 予防接種事業（子宮頸がん予防ワクチン）	18,720	接種を希望する中学1年から高1の女子に対し、HPVワクチン接種費用の全額を補助する。	脊振総合支所 市民福祉課 ☎59-2111
☆ 予防接種事業（小児用肺炎球菌ワクチン）	20,220	接種を希望する0歳から4歳までの乳幼児に対し、肺炎球菌ワクチン接種費用の全額を補助する。	
☆ 予防接種事業（Hib ワクチン）	14,000	接種を希望する0歳から4歳までの乳幼児に対し、Hib ワクチン接種費用の全額を補助する。	
住宅用太陽光発電システム設置費補助金	12,000	当初計画を大幅に超えるペースで現予算分の申請があり、市民の太陽光発電に対する要望に応えるため、補助金の追加。	保健環境課 ☎37-0112
☆ 佐賀県安心子ども基金特別対策事業費	336	公共施設に対してベビーシートを整備して、子育て家庭が安心して外出できる環境を整備する。	福祉課 ☎37-0110
☆ 大豆被害対策事業	3,086	7月の大雨による大豆発芽不良等の大規模な被害発生で播き直しを行った農家に対し、経費の一部助成をする。	農林水産課 ☎37-0106
小災害復旧事業補助金	22,865	7月10日から15日にかけての豪雨により発生した農地と農業用施設の国庫補助事業とならない小災害に対する復旧に要する経費を補助する。	

どんなことでも構いません。皆さまの声を聞かせください！

夜の市長室

12月は、神崎市役所で行い、9組（21人）が来庁されました。

○今後の予定

とき	ところ
1月4日（火）	千代田総合支所
2月1日（火）	脊振総合支所

18:00～20:00（1組30分程度）

◎問い合わせ先 神崎市役所 市長公室 ☎37-0088

※当日の来庁順で受け付けを行います。
※お住まいの地区に関係なくお越しいただけます。

印鑑登録証の切替えについて

旧町村（神埼町、千代田町、脊振村）発行の印鑑登録証を「神崎市印鑑登録証」へ切替えを行っています。

手続きの際には、「旧町村発行の印鑑登録証」と新登録証受取用の「認印」をご持参ください。各総合支所の市民福祉課でも切替えを行っています。

◎問い合わせ先

神崎市役所 市民課 ☎37-0116

有料広告

ぶんぶんテレビ

ぶんぶんテレビとは…平成4年の開局以来、旧佐賀市内や小城市でテレビ・インターネット・固定電話のサービスを提供しているケーブルテレビ局（有線テレビ）です。サービスエリアでは、すでに約38,000世帯ご家庭に導入されています。

ケーブルテレビが

あなたの街にやってきました!

2011年
4月より

●神崎市全域

有料広告

住宅用太陽光発電システム設置費補助の受付を再開します

太陽光発電設置補助事業は、平成22年10月から受付を一時中断していましたが、平成23年1月から受付を再開します。

申請は、工事着工前に申請が必要です。また、中断期間中に着工された方についても申請を受け付けますが、申請額が予算額に達した時点で受付を終了します。

○補助金を申請することができる方

住宅用太陽光発電システム（10kW未満）の設置予定住宅の電灯契約者で、補助金の交付申請をする時点で納期限の到来した神埼市の市税を完納しており、次の（A）または（B）のいずれかに該当する方

（A）自ら居住する神埼市内の既存または新築の戸建住宅に新規に対象システムを設置しようとする方

（B）神埼市内の対象システム付き建売住宅を購入して居住しようとする方

○補助金額 1件あたり20万円

ただし、設置に要する経費の自己負担額が20万円以下の場合、その額（1,000円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）※太陽光発電システムの増設は、対象になりません。

※補助金の交付を受けるには、九州電力（株）との余剰電力需給契約が必要です。

※この事業は、平成23年度までの予定です。事業の詳細は、3月号でお知らせします。

◎問い合わせ先

神埼市役所 保健環境課 ☎37-0112

◆太陽光発電の契約は慎重に!

設置契約にあたっては、トラブルに巻き込まれないように注意してください。

ここがポイント!!

①必ず複数の見積りを取り、納得できる事業者と契約しましょう。補助金が交付されても高額な契約です。特定の事業者と契約を急ぐことなく、複数の事業者の見積りを取り、慎重に契約しましょう。

②補助金、発電量、売電量などについて、自分でも情報収集しましょう。事業者の言い分を鵜呑みにせず、信頼できる機関や人に質問、相談しましょう。

契約などで困った時はすぐ相談!

○相談時間 9:00~17:00

※土・日・祝日も相談を受付けています。
※1月の相談は、4日(火)からです。

◎問い合わせ先

佐賀県消費生活センター
(佐賀県くらしの安全安心課)
☎24-0999

不妊治療支援事業を実施しています

神埼市では平成21年4月から不妊治療を受けている方の経済的負担の軽減のため、治療費の一部を助成しています。

○助成対象者

- ・婚姻届を行った夫婦で、神埼市に引き続き1年以上住所登録をしている方
- ・夫婦の前年の所得合計額が730万円未満の方

○助成対象となる不妊治療

健康保険が適用されない夫婦間で行う「人工授精」「体外受精」「顕微授精」

※医師の判断に基づき、やむを得ず治療を中断した場合についても助成の対象となります。



○助成金額

医療機関に支払った助成対象治療費の額に10分の7を乗じて得た額から、佐賀県不妊治療支援事業助成金額などを差し引いた額と初年度20万円、次年度以降10万円を比較して少ない額。

○助成期間 通算して5年間

○申請期限

平成22年度治療終了分については、平成23年3月31日が申請期限となっています。早めの申請をお願いします。

※ただし、治療終了日が2月1日から3月31日までの場合は、4月30日まで受け付けます。

詳しくはお問い合わせください。

◎申請・問い合わせ先

神埼市役所 保健環境課 ☎51-1234

有料広告

ご加入するなら、トリプル利用がおトク!



詳しくはホームページへ

ぶんぶんテレビ

検索

お申込み受付中

サービス開始時には混雑が予想されます。
お早めのお申込みをおすすめします。

■お問い合わせ・お申込み先

ぶんぶんテレビ

フリーダイヤル

0120-55-3734

携帯電話・PHSからもご利用できます。(市外局番「0952」以外からのご利用はできません)

みんなで見よう

●受付時間 [祝日はお休みです。]

月曜日～金曜日 / 9:30～18:30

土曜日(第2・4) / 9:30～15:30

上記時間以外は時間外受付センターに転送されます。

ぶんぶんテレビは、佐賀市、小城市、神埼市、吉野ヶ里町、佐賀県内の企業により設立された第三セクター企業です。

有料広告